

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 1 月 17 日作成)

小委員会名	生きた景観マネジメント小委員会	主 査 名：嘉名 光市 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：小浦 久子
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・活力ある都市を実装、可視化する「生きた景観の創造とマネジメント」を展望し、研究、提案 ・生きた景観の概念の確立と技術領域の整理、プロジェクト事例の収集の分析 ・毎年景観ルックインを開催するとともに、公開研究会を開催し研究成果を報告 初年度：問題提起と主要な課題の洗い出し、研究の枠組みを検討 2 年度：生きた景観の概念とその技術領域に関する論点を整理、公開研究会を開催 3 年度：生きた景観まちづくりの技術とプロジェクト事例分析、研究懇談会を開催。 4 年度：研究成果のとりまとめを行い専門書として刊行。大会時に通算 30 回を迎える景観ルックインを開催、年度末には公開シンポジウムを開催し、研究成果を公表	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 (3 名の委員公募を実施)	
	主査：嘉名光市 幹事：栗山尚子(神戸大学)、大影佳史(関西大学)、阿久井康平(富山大学) 委員：志村秀明(芝浦工業大学)、阿部大輔(龍谷大学)、阿部貴弘(日本大学)、大野整(都市環境研究所)、佐藤宏亮(芝浦工業大学)、高野哲矢(まちづくり小浜)、沼田麻美子(東京工業大学)、原田栄二(東北大学)、松井大輔(新潟大学)、三宅諭(岩手大学)、山下裕子(まちなか広場研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2019 年度予算	220,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： https://keikansyouinkai.jimdo.com

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む、幹事会を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	第 29 回景観ルックイン 「生きた景観を支える文化-城端における歴史まちづくりと空き家再生-」 9 月 2 日 参加者数 44 名
大会研究集会	2019 年度大会 都市計画部門研究懇談会 「生きた景観マネジメントの実践」 9 月 6 日 参加者数 50 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 小委員会 3 年目であり、「生きた景観マネジメント」について、これまで開催してきた公開研究会の蓄積を踏まえつつ、今年度は研究懇談会として広く対外的に意見交換する場として展開した。 2. 出版の準備を進めており、次年度刊行予定で原稿の執筆を進めている。予定通り進捗している。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員会への委員の出席率は高く、熱心な議論が行われているが、小委員会の予算では、交通費の支給が一人あたり 0～2 回程度しかできないため、遠方の委員の負担が大きくなっている。